

日本共産党 天王台後援会ニュース



〈天王台、東我孫子、高野山、泉、下ヶ戸、岡発戸、柴崎台、柴崎、青山台、青山、南青山地域〉〈部内資料〉

住所 270-1138 我孫子市下ヶ戸1825-19-103 電話 7184-2670, 発行責任者 中村良雄

高市（自・維）政権発足、危険な日本の行先は？

2月の衆院選の結果、自民党だけで3分の2超え、連立する日本維新の会を加えると全議席の4分の3を占めるというとんでもない巨大な与党が出現しました。加えて極右の参政党、自民党の補完勢力の国民民主党、日本保守党、チームみらいを加えると戦前の大政翼賛会とも思われるような戦争勢力が国会を占拠しました。

高市首相は選挙では政策を問わず、自分への信認を求めました。

高市首相は、突如出した食料品の消費税2年限定減税案を、選挙後の国会に法案も出さず、国民会議に丸投げして先送りしました。選挙戦の争点つぶしにすぎなかったことは明らかです。

「こんなはずではなかった」
「ウソでしょう、ダメされた」

高市（自民・維新）政権の最大の目標は、アメリカと一緒に海外で戦えるように「平和憲法」を変えることです。そのためにスパイ防止法などを成立させ、人権や生活を守る主張、反戦の訴えを抑え込もうとしています。戦前の治安維持法の轍を踏んではなりません。

若者・学生・女性が徴兵のターゲット

海外で継続して戦争を行うには現在の自衛隊(22万人)では不足します。高市首相や右翼の政治家はアメリカの援助を期待しています。しかし、スパイ組織 CIA がシミュレーションした結果、アメリカは経済力と戦力で決して中国に勝利できないと判明しました。ならばアメリカは、日本の対中国戦争には絶対に加勢・援助はしません。

自衛隊は退職者が続出し、募集・勧誘しても集まりません。ならば強制的に兵員を集めざるを得ません。戦争ができる国にするためには徴兵制を制度として制定しなければなりません。

若者の皆さん、学生さん、女性も男性も徴兵されます。国会が大政翼賛国会となった今、その恐れが強いです。

そんなこたあーないよ！

俺は、私は、戦争には行かないよ！

言っていますか！



(天王台の心配性の男)

我孫子市3月議会 (2月24日から3月18日)

岩井こう議員の質問 (3月4日)



- ◎星野市長の政治姿勢について
- ◎自然エネルギーの積極的な取り組みについて
- ◎我孫子市の国際化について…増えている外国人との融和対策は？



このQRコード
でスマホで読み
取れます。

船橋まさる議員の質問 (3月5日)



- ◎市民安全環境行政について…市内の解体物件でのアスベスト対
- ◎水道事業について…漏水箇所の人工衛星の調査結果の報告
- ◎市行政について…街路樹の剪定は緑化と兼ね合いが必要では

3月議会は予算審議が目玉なのに…

新リサイクルセンター建設に関する予算は、6月議会に先送りになりました。当初の計画で50億円程度だったものが、100億円超に膨張したようです。人口減少でごみの量も減少。リサイクルの方法や考え方も日進月歩。我孫子市のような小さな自治体が、どれほど財政負担をするのが妥当か、一緒に考えましょう。

傍聴記

3月議会に出された請願

請願者 社会保障推進我孫子市協議会

事務局長 田中なつみ

「子ども・子育て支援金制度の創設に伴う保険料負担が、
実質負担増にならないよう、財政支援の実施等を国へ求



26年から3年間に子育て世帯に支給する「支援金」3.6兆円を国民のすべての医療保険に上乗せして財源にすることに反対する意見書を国にあげる請願です。

我孫子市の国民健康保険料はこのあおりで4年連続、今年も値上げされることが3月18日の本会議で決められそうです。今年、やっと財源が黒字になったのに。3月10日の教育福祉常任委員会では、反対理由の説明や討論もないままに採決。国への意見書に賛成した委員は1人だけで否決されてしまいました。結果も残念ですが、議論されない議会のあり方にモヤモヤしました。

(Y・T)

街角から

2015年9月から9日、19日に我孫子駅南口と北口で「安保法制廃止を求める、我孫子市民の会」が宣伝行動をしています。3月9日は、我孫子駅南口で行いました。アメリカとイスラエルのイラン攻撃に対しての抗議も行いました。高市政権の改憲に対する不安を話していく人が増えました。

一方で、若い人は無関心な人が多いのが心配です。

(M. A)



「住まいでのお困りごと」

「ドアやふすまの立て付けが悪くて」

「庭木が伸びすぎて困っている」など住まいのことで困っていることはありませんか。

悪質業者が増えていて、安心できません。下記にご連絡くだされば、共産党市議員・船橋まさるさんに取り次ぎます。船橋議員は40年にわたり大手建設会社の現場監督を経験した建築のエキスパートです。東葛地区の土建組合の業者さんを紹介してくれます。

(トイレのカギが壊れたのをしっかり直していただきました。中川)

連絡先 中川 090-6011-6140

中村 090-3964-3111

初春に

・初日の出ベンチに深く掛けてまつ

・元旦やうすむらさきの筑波山

・年新たな何はともあれ健康を

(天王台K・I)

2月28日第28回我孫子市母親大会開催

「海の中から地球が見える」～気候危機と平和の危機～

講師はプロダイバーで環境活動家の武本匡弘さんでした。(参加者70名)海中写真の汚染比較や、気候変化による太平洋の島々での生活の危機と変化「自給自足ができず金銭が必要になり、産業がないので傭兵になる」など環境汚染が平和と結びつくなど考えてもみなかった事でした。子どもたちと学ぶ中で、行動する子どもたちの育ちに未来を感じている講師の実践に、できることから実践しようと思いました。「ごみは生産した会社の問題、それを私たちがお金を払って片付けている」この考えもリサイクルセンター建設問題の参考になりました。それにつけても、プラごみ包装が多すぎます。

(中川美保子)

映画「黒川の女たち」監督
松原文枝さん講演会

満蒙開拓団の史実と尊厳の回復
～過去の責任を引き受けることが未来を開く～



日時 **3月28日(土)**

午後2時30分～4時30分(開場午後2時)

場所 **あびこ市民プラザ・ホール(我孫子駅北口)**

あびこショッピングプラザ3F

参加費 700円(学生無料)

先着200名(事前申し込みは不要)

我孫子市憲法を考える市民のつどい
講演会

「憲法の平和主義をまもること」

—迫りくる改憲の危機—

講師 **永山 茂樹さん**

(元東海大学教員・憲法学者)



日時 **5月5日(火・祝日) 14時～16時**

会場 **あびこ市民プラザ・ホール**